
プリキュアオールスターズ外伝 ～断罪と贖罪の騎士～

夢原信者

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

プリキュアオールスターズ外伝 〈断罪と贖罪の騎士〉

【Nコード】

N7999Z

【作者名】

夢原信者

【あらすじ】

キュアエルスこと、光明寺御子が異世界戦士達と行動を共にしていた頃の話・・・
謎のプリキュアの噂を聞いた御子と異世界戦士達は、調査に向かった先で一人の少女と出会うのだが・・・

プロローグ（前書き）

■ 閲覧上の注意 ■

- 1.. 本作はキュアエルスこと光明寺御子が異世界戦士達と共に鳴滝を追っていた頃の話となります。
- 2.. 僕が持っているゲームのキャラクター達が異世界戦士という形で登場します。出典作品は初登場時に記載します。
- 3.. 新たなオリジナルプリキュアが登場します。

プロローグ

・・・『アギトの世界』の夜の街にて・・・

アンノウン「グワアアアアアア!?」

吹っ飛ばされたアンノウンの視線の先には黒衣を纏い、ゴーカイスルバーのゴーカイスピアと似た黒い槍を持った8歳くらいの少女の姿・・・

アンノウン「おのれ・・・!! 何故人間は力を得ようとする!? 力を得ればすぐ過ちを犯す愚かな存在だというのに・・・」

???「・・・愚かなのはあなた達の方。神を気取って罪のない人達を手にかける・・・おごがましいと思わない?」

アンノウン「き、貴様!!」

???「・・・永遠の闇の底で・・・己の罪を悔いなさい。」

そう言うど地面に槍を突き立て、こう口にした。

???「プリキュア・・・エターナル・オブ・フリーズ・・・」

それと共に刺さった槍から強烈な冷気が吹き出し、アンノウンを包み込んだ。

アンノウン「グ、グワアアアアアアアア!!」

・・・そして冷気が止むと、そこにはアンノウンが封じ込められた一枚のカードが残されているだけだった。

???「・・・。」

少女はカードを拾うと、次元のオーロラと共に姿を消した。

STAGE 1：謎のプリキュア（前書き）

タイトル変更しました。

STAGE 1：謎のプリキュア

・・・今から半年前、次元の狭間に存在する異世界戦士達の拠点にて・・・

??? 「鳴滝の居所についてはまだ・・・？」

??? 「はい・・・今はかすみさんが潜入調査してくれてるんですけど。」

廊下を歩きながら『逆転裁判シリーズ』より登場、御剣怜侍と『流星のロックマンシリーズ』より登場、星河スバルが話している。

御剣「これ以上奴を野放しにしておくのはマズい。搜索を急いだ方がいいだろう。」

スバル「そうですね。」

・・・

御剣「ところで・・・最近どうなのだね？その・・・君の弟子は。」
スバル「み、御剣さん・・・だからそういうアレじゃ・・・（汗）
で、でもまあ、『彼女』の成長速度は物凄いですよ。正直あそこま
でプリキュアの力とシンクロできる子は、そういるモノじゃないで
しょうね。」

~~~~~

訓練場では・・・

??? 「ハアッ!!」

バキンッ!!

ジャンゴ「あっ!!」

『ボクらの太陽シリーズ』より登場、太陽少年ジャンゴとの模擬戦  
で勝利したのは・・・

エルス「・・・ふう。」

プリキュアハウスに来る前のキュアエルスこと、光明寺御子。

両親を鳴滝に殺されて以来、異世界戦士達と共に鳴滝を追っている。

熱斗「おー!!これで全員抜き達成じゃん!!」

ポポ「ま、まさか半年でここまでやれるようになるなんてね・・・」

」

関心している『ロックマンエグゼシリーズ』より登場、光熱斗と『甲虫王者ムシキング』より登場、ポポ。

エルス「い、いえそんな・・・私なんてまだまだですよ。」

ジャンゴ「たった半年でここまで実力を付けてるだけでも大した物だよ。」

~~~~~

・・・数日経ったあの日、どこかの『まどか☆マジカの世界』・・・

・

???「インキュベーター・・・永遠の闇の底で、己の罪を悔いなさい・・・プリキュア・・・エターナル・オブ・フリーズ・・・」

キュウベえ「わ、わけが分からないよ・・・」

カードに封印されたインキュベーターを拾い上げる黒衣の少女。

???「・・・」

次元のオーロラで姿を消した。

~~~~~

異世界戦士の拠点のオペレータールームにて話している『GBA版ムシキング』より登場、夢野アイと『名探偵コナン』より登場、江戸川コナン。

コナン「謎のプリキュアだと?」

アイ「うん・・・3日前には『ウルトラ兄弟の世界』で粘着異次元人やプールを、昨日は『まどか☆マジカの世界』で契約害獣インキュベーターの本体を封印して姿を消したらいいんだけど・・・ここしばらく、パラレルワールドを巡って怪物達を封印して廻ってる謎のプリキュアがいるらしいの。」

コナン「なんか特徴は分かってんのか・・・？」  
アイ「目撃証言だと・・・青いラインが入った黒いジャケットに白い十字架の模様が入った黒いマント。」

サイドポニーのロングヘアーで、武器は槍。首から十字架型のネックレスを掛けてるらしいんだけど・・・あと、氷の力を操るみたい。名前さえ分かれば、パラルサーバーで検索できるんだけどね。」  
コナン「気になるな・・・」

~~~~~

御子「えっ？出張調査・・・ですか？」

成歩堂「謎のプリキュアを探して欲しいってさ。」

『逆転裁判シリーズ』より登場、成歩堂龍一が言う。

スバル「探すと言っても・・・何か手がかりはあるんですか？」

御剣「彼女がよく姿を見せるといいう世界は分かっている。そこに行つて欲しい。」

スバル「分かりました。」

御剣「あとで私や金田一君も向かおう。」

御子「（謎のプリキュア・・・いったい何者なんだろ・・・？）」

~~~~~

とある世界にて、怪人達に囲まれている8歳くらいの少女。

「・・・いくよ。」

そう言うと言に掛けていた十字架型のネックレスを掲げ、呟く。

「・・・プリキュア・・・クロス・デステイニー・・・」

同時に光に包まれ、姿が変わる。

青いラインが入った黒いジャケットに十字架の模様が入った黒いマント。サイドポニーの黒い髪・・・

変身を遂げた彼女は名乗りを挙げた。

「・・・凍てつかせし断罪と贖罪の騎士・・・キュアクロス。」



## STAGE 1..謎のプリキュア（後書き）

### ■用語解説■

・パラレルサーバー・

次元の狭間に存在する、ありとあらゆる次元世界のデータを内包した超巨大サーバー。

次元の狭間に流れ着いた無尽蔵のデータが融合してできた物と考えられる。

全次元世界最大のデータ量を誇り、このサーバーと比べれば管理局の無限書庫も『一つのフォルダのような物にすぎない』らしい。

異世界戦士達が発見し、管理している。

## STAGE 2：断罪と贖罪の騎士

成歩堂と御剣に言われた世界にやって来た御子とスバル。

スバル「着いたけど・・・どうやって探す？」

御子「やっぱり・・・聞き込みでしょうか？戦っているところを見た事がある人がいるかもしれませんし。」

スバル「そうだね。」

~~~~~

拠点にて、御剣が考え事をしていると・・・

「???」「怜侍兄さ〜ん!!」

御剣「ムッ・・・友江か。」

御剣友江。怜侍の従兄弟であり、キュアストライクである。

友江「さっき聞いたんだけど、謎のプリキュアを探してるって？」

御剣「ああ・・・お前は何か知らないのか？世界を巡ってる時に。」

友江「ん〜、ウワサなら聞いた事があるけど・・・会った事はないよ。」

御剣「そうか・・・」

~~~~~

一方・・・

御子「えっ・・・そのプリキュアって・・・!?」

男性「ああ、助けられた時は驚いたよ。彼女8歳くらいだったから。」

スバル「そうですか・・・ありがとうございます。」

聞き込みを終えた後・・・

スバル「8歳くらいか・・・まさかそんなに小さい子だったなんて。」

御子「いったいどんな子なのでしょうね・・・」

しばらく歩いていたが、公園に差し掛かった時……  
「……」

スバル「？」

見ると、黒いミドルヘアーの8歳くらいの少女が木の上に手を伸ばそうとしている。

御子「どうしたの？」

御子が声を掛ける。

少女「ッ！え、えっと……アレ……」

見上げると、猫が木の上から降りられなくなっている。

御子「あ、猫が……よし！！」

地面を蹴ると木の上に飛び乗り、猫を下ろしてやる御子。

猫「にゃん♪」

嬉しそうな鳴き声を上げると、去っていった。

少女「え、えっと……あ、ありがとう……」

お礼だけ言うと、少女も立ち去っていった。

ウォーロック「なんだアイツ？」

『流星のロックマンシリーズ』より登場、ウォーロックが言う。

スバル「きつと恥ずかしかったんだよ。」

御子「……」

ふと見ると、バッグの中のライトニング・コミュニケーションが淡く光っている。

御子「これって……？」

~~~~~

先ほどの少女が歩いていると……

「……」「おい、レイナ。」

レイナと呼ばれた少女が振り返ると……

少年「どこ行ってたんだよ？」

レイナ「ちよっと……散歩に。」

『マスター。』

少年の左手首のブレスレットが喋った。

少年「どうした？ ツインリボルバー。」

『闇の力の反応をキャッチしました。ここから2km先です。』

少年「マジかよ……」

レイナ「……私が行きます。」

少年「ああ、頼むよ。」

首から掛けていた十字架型ネックレスを頭上に掲げると……
レイナ「プリキュア……クロス・デステイニー……」

~~~~~

街を歩いていた御子達だが……

ドーン！！

御子「ッ！！まさか……！！」

見ると、ザケンナーが街で暴れている。

ザケンナー「ザケンナー！！」

ウォーロック「オイオイなんで奴がここにいんだよ！！」

御子「分からないけど……放っておくワケにはいかない！！」

スバル「うん！！」

変身しようとするが……

ドンッ！！

何者かの攻撃により吹っ飛ばされるザケンナー。

御子「え？ 今のは……ッ！！」

ライトニング・コミュニケーションが再び発光する。

御子「まさか……プリキュア同士の共鳴？ って事は……」

見ると、不動産屋の屋根の上に立っている黒い衣装のプリキュア……  
そして彼女は名乗りを上げる。

クロス「凍てつかせし断罪と贖罪の騎士……キュアクロス。」

そう言うのと跳躍し、ザケンナーにキックを叩き込む。

ザケンナー「ザケンナー！？」

殴り返そうとするが、クロスはヒラリとかわすと……

クロス「クロス・ランサー。」

ゴーカイスピアと似た黒い槍を召喚し、ザケンナーに打ちつける。  
ドカッ!!

怯ませたところで距離を取り、ランサーをガンモードに変形させ、  
氷の弾丸を連射する。

ザケンナー「ザケンナー!?!」

弾丸を喰らったザケンナーは下半身が凍りつき、動けなくなる。

クロス「永遠の闇の底で・・・己の罪を悔いなさい。」

ランサーをランスモードに戻し、投げて地面に突き立てると、一瞬  
魔法陣のようなものが浮かぶ。そして・・・

クロス「プリキュア・・・エターナル・オブ・フリーズ・・・」

ランサーが刺さった場所から冷気が吹き出し、ザケンナーを包む。

ザケンナー「ザ、ザケンナー・・・」

冷気が止むと、カードに封印されたザケンナーが残される。

クロス「・・・」

カードを拾い上げるクロス。その彼女を物陰から見ていた少女が一  
人・・・

ジェニス「・・・チッ!! まあいいわ。バトルナイザーで怪物を  
コントロールする実験は上手くいった・・・デスリード様に報告を  
・・・」

『パラレル!! マキシマムドライブ!!』

~~~~~

戦い終わった後、人気がないところに移動したクロス。変身を解い
たその姿は・・・

レイナ「・・・ふう。」

その様子を、追いかけてきたスバルが見ていた。

スバル「あの子が・・・キュアクロス!?!」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7999z/>

プリキュアオールスターズ外伝 ～断罪と贖罪の騎士～

2011年12月31日07時45分発行